

I 令和7年度の釧路市学校改善プランの概要

1 釧路市学校改善プランの推進 ～「確かな学力の確立」のために～ 令和7年度 釧路市教育委員会

釧路市教育委員会では、「誰一人置き去りにしない教育」の実現に向け、子供たちの主体的に学ぶ意欲を高め、基礎的・基本的な知識や技能の定着と、それらを活用できる力を確立するために、3つの視点を次のように整理しました。これらの視点を軸に、全学校が実効性のある「学力向上プラン」を作成し、釧路市標準学力検査の結果に基づいた検証・改善サイクルを確立します。

視点① 学ぶ意味と楽しさを感じられる授業づくり

◆ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

- 学校教育指導等において、各学校の課題を踏まえた授業改善の視点やタブレット端末も含めた、ICT機器の効果的な活用について、指導・助言します。
- 「釧路市標準学力検査（国語・算数・数学）」（小学3～6年生、中学1・2年生対象）及び、「生活行動・学習活動調査」（小学6年生、中学1・2年生対象）を12月に実施し、子供たちの学力の状況把握と分析に努めます。
- 「学力向上セミナー」等において、釧路市標準学力検査及び全国学力・学習状況調査の小問分析についての説明・演習を実施し、授業改善の方向性や具体的な改善策等を示します。
- 優れた授業の公開や動画配信を通して、授業改善の視点を提案します。
- 釧路市教育委員会研究指定校区による公開研究会を開催し、ジョイント授業を通じた小中連携の在り方や研究成果の普及に努めます。

◆ 教員の授業力・指導力向上

- 指導主事による示範授業、釧路市授業マイスターによる「釧路市が目指す授業」を基にした授業公開や示範授業、授業動画の配信等を通して、釧路市内の全教員の授業力向上に努めます。
- 「英語教育連携セミナー」等を通して、求められる外国語の授業について研修を深め、教員の指導力向上に努めます。
- 「釧路教育研究センター研修講座」において、学校教育における今日的な課題の解決等につながる実践的な講座を開催します。
- 「学力向上推進委員会」提供の「授業交流サイト」における授業動画、釧路市授業マイスターによる授業公開や示範授業、ジョブシャドー研修、指導主事による授業参観と指導・助言を通して、初任段階教員等の授業力向上を図ります。

◆ 適切な学校運営と教育課程の実施

- 学校経営訪問及び学校教育指導における指導・助言を通して、適切な学校運営や教育課程の編成・実施に努めます。
- 授業進度・授業時数を定期的に確認し、教育課程の進捗状況の管理と適切な実施に努めます。
- 主幹教諭・教務担当者研修会を開催し、円滑な学校運営の推進や充実を図ります。

視点② 学びに向かう学習集団づくり

◆ 「釧路市授業スタンダード」、「釧路市が目指す授業（学びに向かう学習集団）」の活用

- 各学校において、全教職員の共通理解のもと「釧路市授業スタンダード」、「釧路市が目指す授業（学びに向かう学習集団）」をベースとした「学習規律」の徹底と「学び方」の実現を推進します。

◆ 学級経営に活かすためのQ-U・アセスの活用

- 各学校において、Q-U・アセスのアンケート調査を活用して、学習活動の基盤となる学級集団の状態を客観的に分析するとともに、子供たち一人一人の集団への適応度を把握することにより、安心して学習できる集団づくりを推進します。

視点③ 望ましい学習習慣・環境づくり

◆ 基礎・基本の定着に向けた繰り返し学習・個別復習

- 各学校において、釧路市標準学力検査 Web 評価支援システムによる個別復習教材やタブレットドリル、eboard を計画的に活用し、基礎・基本の定着に取り組めるよう、環境整備に努めます。

◆ 補充的な学習サポートの促進

- 各学校において、長期休業中の学習サポートや放課後学習サポートを実施し、子供たち個々の学習到達度に応じた学びの実現に努めます。その際、教育委員会会計年度任用職員や北海道教育大学釧路校、釧路公立大学、釧路工業高等専門学校の協力により、学習サポートの充実を図ります。

◆ 家庭での学習習慣づくりや望ましい生活習慣づくりの確立

- 各学校において、釧路市標準学力検査及び全国学力・学習状況調査の分析結果を保護者へ公表し、家庭における学習習慣や読書習慣、生活リズムの確立を促します。
- 生活リズムチェックシート、家庭学習の手引等を活用して家庭学習の充実を図ります。
- 保護者・地域の方々に「くしろっ子 共に育てる 10か条」を様々な機会を利用して啓発し、基本的な生活習慣の確立に向けた方策を紹介しします。

小・中ジョイントプロジェクトによる校種間連携の推進

2 釧路市標準学力検査の結果分析に基づく検証・改善サイクル

